

令和7年度 シラバス

科目名	単位数（時間数）	学科・学年	担当者氏名
色彩学	1 単位（30 時間）	美容科・1 学年	齋藤 崇
学 習 目 標			授業の方法
デザイン・芸術のための色彩。 デザイン・芸術に必要とされる色彩の基礎や基本的な内容を体系的に理解する。 理容師・美容師として、それぞれの色彩使用目的に対応できる色彩知識について、より確かな理解を深め、 顧客に対する確かなアドバイスができるようになることを目指す。			講義
成 績 の 評 価 方 法			
定期考査（60 点以上を合格とする）			
教 科 書		副 読 本	
色のものさし（株式会社 百日草）			

学習指導年間計画（授業計画）

回	テーマ	内容	履修時間
1	理美容師と色彩	色の役割と理美容の仕事と色彩学	2
2	色と光	色の見える条件、入りの種類	2
3	光源と色の見え方	光源の種類、光源による色の見え方の違い	2
4	PCCS 色相環	心理四原色と心理補色、PCCS 色相環の覚え方	2
5	PCCS トーン	PCCS 色相環とトーンについて	2
6	マンセル色相環	マンセル色相環の覚え方、PCCS 色相環との違い	2
7	色と心理学	色と心のつながり、色の与える心理的な影響	2
8	色感まとめ	色の感じ方、色の持つイメージ	2
9	前期のまとめ	前期の要点のまとめ	2
10	カラープランニングスケール	理美容の仕事とイメージ共有の大切さについて	2
11	カラープランニングスケール	ファッションとイメージ、色によるイメージの違い	2
12	カラープランニングスケール	1 色のイメージと配色によるイメージの変化、配色について	2
13	パーソナルカラー	パーソナルカラーの色の分類	2
14	パーソナルカラー	パーソナルカラーのタイプ	2
15	ヘアカラーと色彩	色彩学から考えるヘアカラー	2
16	まとめ	色彩学まとめ	2